

臨床研究に関する公開情報

令和3年7月15日

疫学研究とは、病気にかかることの頻度や病気の多さを調べて、その原因を明らかにする研究です。私たちは過去のカルテより得られた情報を利用して、現在まで行われた病気の診断・治療の評価を行い、より良い診断・治療法を確立し患者さんに還元できるように、下記の疫学研究を行っています。

下記の疫学研究は、兵庫県立尼崎総合医療センター倫理委員会の承認を得た後、研究責任者の管轄のもとに行われます。当院にすでに記録されている臨床情報をもとに行われるため、対象となる患者さんに新たにご負担をおかけすることはありません。

また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、対象者のプライバシーは十分に尊重され、個人に関する情報(氏名など)が外部に公表されることは一切ありません。

もし、下記の疫学研究にご自身の臨床情報を使用されることに同意されない方は、下記連絡先にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上であなたが不利益を被ることは一切ありません。また下記研究に関して、ご不明な点がございましたら、いつでも下記連絡先にお問い合わせください。

<概要>

研究課題名：「慢性心不全患者における、心不全の急性増悪の月次変化の検討：後方視的コホート研究」

研究期間：倫理委員会承認日～2023年9月30日までを予定しています。

対象：2011年4月から2018年3月31日までの間に、心不全が契機で（旧）兵庫県立尼崎病院、あるいは兵庫県立尼崎総合医療センターに入院し、心不全加療のために点滴、酸素投与、人工呼吸、人工腎臓、大動脈バルーンパンピング法、いずれかを受けた患者さん

研究目的：季節変動による環境温度の低下は血液に影響を与え、その変化は慢性心不全の急性増悪に対しても影響している可能性があります。そこで本研究は、慢性心不全の急性増悪発生率とその予後を月次変化を評価することで、急性増悪の実態を把握するだけでなく、今後のケアにもつなげていくことを目的としています。

方法：過去に別の研究で収集したデータを利用します。利用するデータには、年齢、性別、入院中の治療内容などがあります。研究結果は学会および論文に公表します。

個人情報：利用する情報はすでに個人が特定できないように加工されています。そのため、本研究に協力していただく患者さんに不利益が生じることはないと考えています。しかし、そうであっても臨床情報を本研究のために使用されたくない方は、ご連絡いただければ解析対象から除外します。

問い合わせ先：兵庫県立尼崎総合医療センター 循環器内科
〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町 2-17-77
TEL：06-6480-7000 FAX：06-6480-7001
研究責任者 佐藤 幸人